



# 学校だより

令和 8年 5月29日  
羽曳野市立恵我之荘小学校  
校長 角田 浩太郎

今年はまだ6月にもなっていないのに、初夏を飛び越え、真夏を思わせるような暑い日が続いています。そのような毎日ですが、多くの子どもたちが、元気に運動場で遊んでいます。その姿をみていると、子どもたちのもつエネルギーは本当にすごいものだと感じています。

さて、5月15日の授業参観には、多くの保護者のみなさまにご来校いただき、子どもたちが日ごろ取り組んでいる学習や生活の様子を、あたたかく見守っていただきました。本当にありがとうございます。

次の授業参観は6月14日の日曜日に行います。そして、授業参観後に児童引き渡し訓練を予定しています。ご参加の程よろしくお願いいたします。



## 名前を・・・

5月の学校だよりが配られた次の日の朝、自転車に乗って校区巡視をしていますと、登校している子どもに、「校長先生、名前なんて言うの。」と尋ねられました。尋ねられましたので「すみだ こうたろう です。」と答えました。

名前を尋ねられた次の日の朝も自転車に乗って校区巡視をしていますと「すみだ校長先生、おはようございます。」とあいさつが聞こえてきましたので、そちらを見てみると、昨日、私の名前を尋ねてくれた子でした。

私はとても嬉しい気持ちで「おはようございます。」とあいさつをしましたが、その嬉しい気持ちと同時に、私もその子の名前を呼んで「おはようございます」と言いたいという気持ちになりました。その後、学校に戻った後もその気持ちは消えませんでした。ですので、その日は、校内巡視をしているときに、朝のあいさつをしてくれた子どもに似ている子の名前を覚えました。

似ている子の名前を覚えた次の日の朝、自転車で校区巡視をしていますと、名前を尋ねてくれた子が「すみだ校長先生、おはようございます。」とあいさつをしてきてくれました。子どもの左胸をパッと見ましたが、登校中ですので名札はありません。名前を呼んであいさつをしようと思いましたが、昨日覚えたのは似ている子の名前、自信がもてず「おはようございます」とあいさつをしました。

そんな日が、幾日か続きましたが、名前を尋ねてくれた子の「すみだ校長先生、おはようございます。」というあいさつに、「〇〇さん、おはようございます。」とドキドキしながらあいさつを返すことができました。

このような経験をした後に、ふと、SUPER BEAVER の「名前を呼ぶよ」という曲のことを思い出しました。しっかりと聞いてみようと思い、家に帰り、布団の中で歌詞を見ながら聞いてみました。

依然聞いていた時には歌詞を気にせず聞いていたのですが、冒頭にこんな歌詞がありました。『今さら馬鹿みたいなこと言うけど 巡り合うことは やっぱり すごいね 知らないことがほとんどの世界で 互いに名前を呼び合っているなんて』本当にそうだなとしみじみ思いました。子どもたち一人ひとりの名前を大切に、子どもたちと接していきたいと子どものあいさつから学ばせていただきました。

『名前を呼ぶよ 名前を呼ぶよ あなたの意味を 僕らの意味を』

## 健康管理にご協力を

暑さに加え、梅雨の蒸し暑さも感じる季節となりました。この時期は、体が暑さに慣れておらず、熱中症や体調不良に注意が必要です。学校でも水分補給や休憩を取りながら健康管理に努めてまいります。ご家庭でも、十分な睡眠や朝食など、基本的な生活習慣へのご協力をよろしくお願いいたします。

